

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(看護学科(昼間部):3年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち 実務教員による授業	授業時間数	うち シラバス添付	授業時間数	授業内容 (どのような経験をもち、どのような授業をおこなうか)
講義	学習と文章	15					
講義	論理的思考	30					
講義	教育学	30					
講義	臨床哲学	15					
講義	情報通信技術(ICT)	15					
講義	人間発達学	15	○	15	☆	15	病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、発達に関する諸理論・看護のための人間理解について教授する。
講義	社会学	30					
講義	生物学	30					
講義	心理学	30					
講義	運動生理学	15					
講義	人間関係論	30					
講義	環境学	15					
講義	生活科学概論	30					
講義	看護情報リテラシー	15					
講義	英語	30					
講義	看護形態機能学	30					
講義	解剖生理学I	30					
講義	解剖生理学II	30					
講義	解剖生理学III	30					
講義	解剖生理学IV	30					
講義	生化学	15					
講義	栄養学	15					
講義	臨床栄養学	15					
講義	病理学総論	15					
講義	疾病と治療I	30					
講義	疾病と治療II	30					
講義	疾病と治療III	30					
講義	疾病と治療IV	30					
講義	疾病と治療V	30					
講義	薬理学	30					
講義	微生物学	30					
講義	現代医療論	15					
講義	公衆衛生	30					
講義	社会福祉	15					
講義	関係法規	30					
講義	看護理論	30	○	30	☆	30	病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護理論と看護学について教授する。
講義	看護倫理	15	○	15			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護実践力の基盤となる看護師としての倫理に基づいた行動と責務について教授する。
講義	看護学概論	30	○	30	☆	30	病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護の主要な概念・看護学の歴史的発展過程・看護理論の変遷・看護の役割と機能等について教授する。
講義	共通基本技術I	30	○	30	☆	30	病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護を实践するうえで基本となる観察・コミュニケーション技術等の習得を支援する。

講義	共通基本技術Ⅱ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、人間にとっての環境の意味と快適な療養生活を送るための環境調整の方法を教授する。	
講義	共通基本技術Ⅲ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、安全・安楽・感染防止の知識や技術について教授する。	
講義	共通基本技術Ⅳ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、フィジカルアセスメントの目的・方法や適切な技術について教授する。	
講義	日常生活援助技術Ⅰ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、活動・休息、食事、排泄の意義や健康の充足・維持増進のための基本的知識・技術を教授する。	
講義	日常生活援助技術Ⅱ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、衣生活・清潔の意義や健康生活に向けた基本的知識・技術を教授する。	
講義	診療補助技術Ⅰ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、薬物療法における援助技術について教授する。	
講義	診療補助技術Ⅱ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、創傷管理、救命救急処置、循環・呼吸を整える援助技術について教授する。	
講義	診療補助技術Ⅲ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、健康障害をもつ対象の理解、検査・治療を受ける対象とその家族の看護について教授する。	
講義	看護過程方法論	30	○	30	★	30	病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護における問題解決思考とそれを支えている知識や方法について教授する。
講義	地域とくらし	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、多様な個人と家族の生活を査定する能力や、生活の場としての地域の特性を査定する能力の素地を身に付けられるよう支援する。	
講義	家族看護学	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、家族に対するアセスメント・家族介人の具体的方法を教授する。	
講義	地域・在宅看護論Ⅰ	30	○	30	★	30	病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、地域で活動する看護の目的と具体的な看護活動および看護職の役割について教授する。
講義	地域・在宅看護論Ⅱ	30					
講義	地域・在宅看護論Ⅲ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、安全なケア環境の提供と健康危機管理に関わる能力・専門職及び多職種連携の能力の基盤となる知識を教授する。	
講義	地域・在宅看護論Ⅳ	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、在宅療養者とその家族の看護につなげる思考過程と必要な援助方法について教授する。	
講義	健康回復支援論	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、健康の回復に向けた看護について教授する。	
講義	薬物療法と看護	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、健康問題・健康課題に対する特徴的な治療法について教授する。	
講義	周手術期と看護	30					
講義	終末期と看護	30					
講義	健康支援論	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、健康の保持・増進と疾病の予防について教授する。	
講義	看護過程展開論	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護における健康問題・健康課題を明確にする思考過程の基礎を教授する。	
講義	成人看護学概論	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、多様な健康状態や健康問題に対する看護のアプローチの基本について教授する。	
講義	成人看護学援助論Ⅰ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、慢性疾患等、生涯にわたりコントロールを必要とする対象及び家族の特徴・看護の役割と方法について教授する。	
講義	成人看護学援助論Ⅱ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、急性期・回復期にある対象やその家族の看護の役割と方法について教授する。	
講義	成人看護学援助論Ⅲ	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、成人期の特徴を踏まえ、健康障害をもつ対象の看護過程の展開について教授する。	
講義	老年看護学概論	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、高齢者の健康と生活を支える専門職としての基本的な考え方や姿勢を形成を支援する。	
講義	老年看護学援助論Ⅰ	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、高齢者を多面的総合的にとらえ、高齢者の健康と生活を支えるための知識・技術を養い基本的姿勢を形成できるよう支援する。	
講義	老年看護学援助論Ⅱ	15	○	15		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、高齢者の加齢に伴う特徴を踏まえ、健康障害をもつ高齢者の看護について教授する。	
講義	小児看護学概論	30	○	30		病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、小児各期における健康増進のため子どもと家族への看護について教授する。	

講義	小児看護学援助論I	30	○	30			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、発達段階に応じた看護援助や家族へのかかわりについて教授する。
講義	小児看護学援助論II	15	○	15			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、疾病や障がいのある子どもと家族への理解・健康問題を解決する看護過程の展開を修得できるよう支援する。
講義	母性看護学概論	30	○	30			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、次世代の健全育成を目指す母性看護の基本的概念について教授する。
講義	母性看護学援助論I	30	○	30			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、妊婦、産婦、褥婦、新生児とその家族の身体的・心理的・社会的特徴および正常経過について教授する。
講義	母性看護学援助論II	15	○	15			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、母性看護に必要な看護過程の展開を教授する。
講義	精神看護学概論	30	○	30			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、精神看護の変遷や精神の健康の保持・増進および回復を目指す精神看護の基本的概念について教授する。
講義	精神看護学援助論I	30	○	30			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、精神障害の健康段階に応じた看護について教授する。
講義	精神看護学援助論II	15	○	15			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、精神看護における基本的な援助技術や精神疾患をもつ人の看護過程の展開を教授する。
講義	医療安全	30					
講義	看護管理	15					
講義	看護研究	15	○	15			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護研究の意義・基礎知識や論文のまとめ方・発表の仕方について教授する。
講義	災害看護・国際看護	30					
講義	看護実践マネジメント	30	○	30			病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員がその経験を活かし、看護実践におけるマネジメントやチーム医療における看護師としてのメンバーシップ及びリーダーシップの発揮や多職種との連携・協働について教授する。
実習	基礎看護学実習I	45	○	45	★	45	臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに看護を実践し、地域で生活している人々の健康や、それを保持・増進するための医療従事者の関わりについて、対象とコミュニケーションを図り、対象理解に繋げる。
実習	基礎看護学実習II	45	○	45	★	45	臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに看護を実践し、患者の状況(変化)にあわせて必要な看護を考える。
実習	基礎看護学実習III	90	○	90	★	90	臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、根拠に基づいた援助ができるよう支援する。
実習	地域看護論実習	45	○	45			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、地域の暮らしや人々が支え合って生きることの大切さを理解する。
実習	在宅看護論実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、在宅療養者及びその家族を理解と対象の状況に応じた看護の実践ができる基礎的な能力を修得する。
実習	臨床看護基盤実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、成人・老年期にある人の生活上のニーズの把握と必要な援助の基礎を習得する。
実習	生活支援看護実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、健康維持および日常生活行動が困難となった人が、自立・自律して「生きていくこと」ことや「暮らし」を支えるための援助の基本を習得する。
実習	生活再構築看護実習I	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、生命活動が脅かされた状態にある患者の理解と援助の基本を習得する。
実習	生活再構築看護実習II	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、エンドオブライフケアが必要な人とその家族の理解と援助の基本を習得する。
実習	小児看護学実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、子どもの成長発達の特性の理解と小児看護の役割を考える。
実習	母性看護学実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期にある母子とその家族を理解し、対象に応じた看護を実践するための基礎的な能力を養う。
実習	精神看護学実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、精神の健康問題を抱える対象を理解し、健康回復に向け、対象の状態に合わせた看護実践ができる基礎的な能力を養う。
実習	統合実習	90	○	90			臨地において実務者である実習指導者や病院で看護師として5年以上の実務経験のある専任教員とともに実践し、臨床で活用できる実践能力を養う。
総授業時数		3,060		2,055		345	
卒業に必要な授業時数							